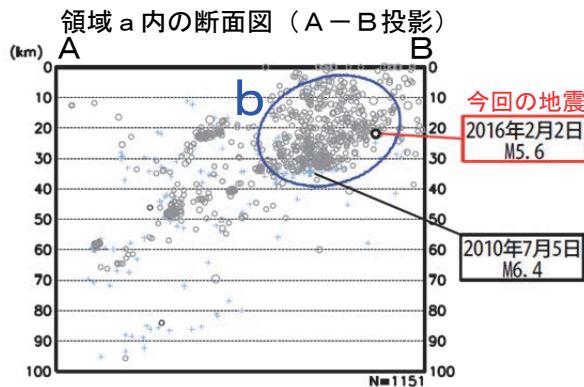
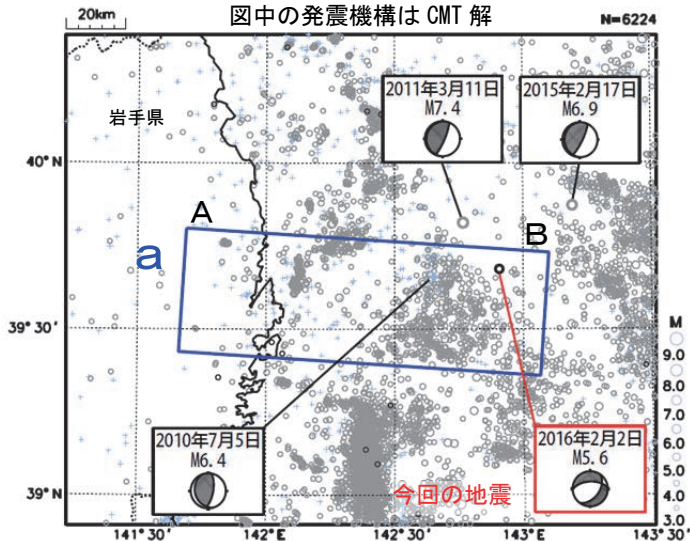


2 月 2 日 岩手県沖の地震

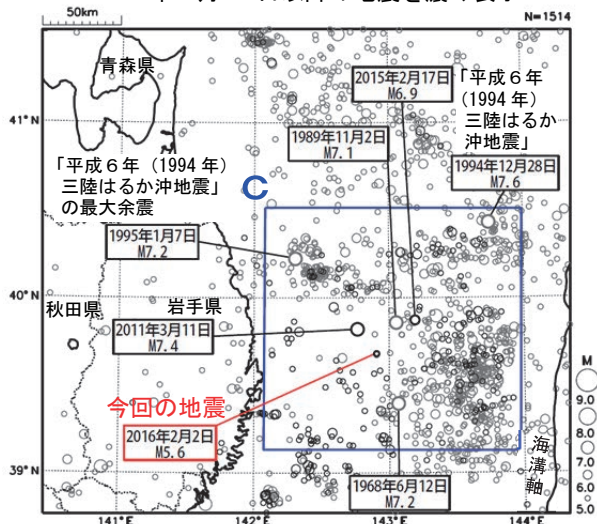
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2016 年 2 月 29 日
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄い○
2016 年 2 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2016 年 2 月 29 日
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

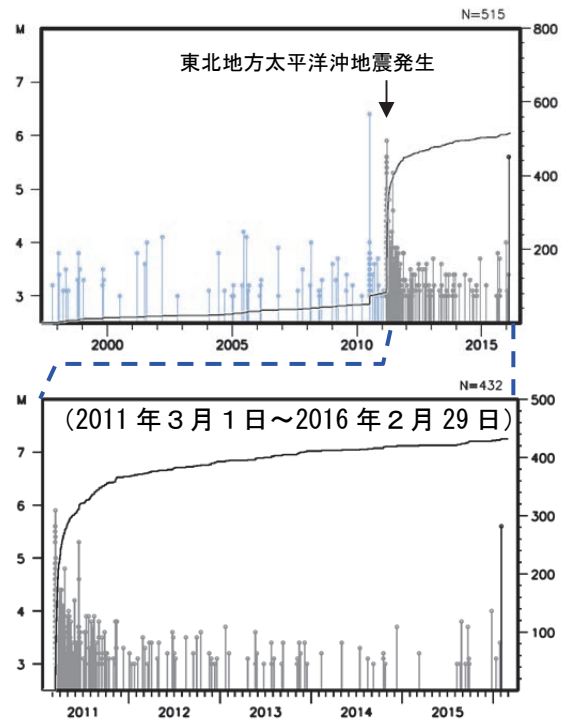


2016 年 2 月 2 日 14 時 31 分に岩手県沖で M5.6 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が北北西-南南東方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以前、M5.0 を超える地震は 1 回しか発生していなかったが、東北地方太平洋沖地震の発生直後には数回発生するなど、地震活動の一時的な高まりがみられた。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、M7.0 を超える地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

